



大巻流

I





黒谷ヤマメ

貴方に真理の
一片を授けます



その代わり…



紅魔館



大
宮



あんな
薄暗い部屋に
ずっと籠って
いたら
当然だ!!

私でも
そんなくらい
分かるわが!
あのアホが!



咲夜!
あのもやしを
一刻も早く
起こして

首に鎖を繋いで
庭でも散歩
させとけ!!

夜





古い友人
だからって

すっかり
甘えきって
いるようだな！

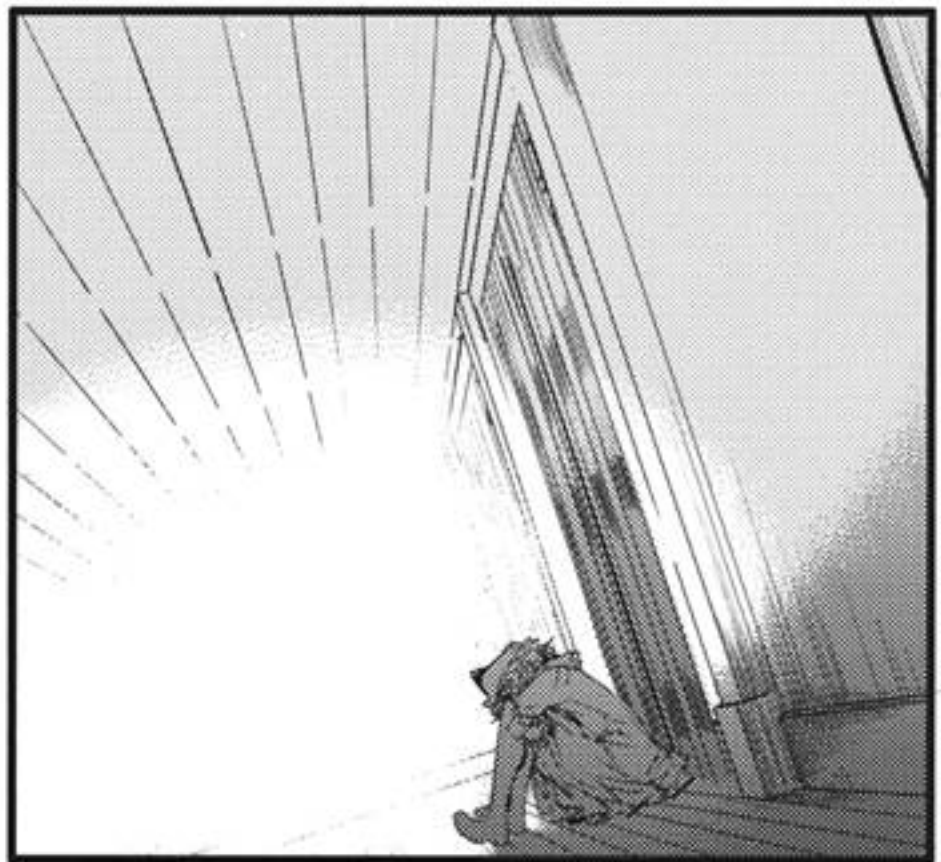
パチエの
アホめ！！

絶対
許さん
からな！！

乱暴な
言葉とは
裏腹に

随分と
落ち込まれて
いるようね







魔理沙邸

ふはー...

一日の疲れが
癒されるぜ

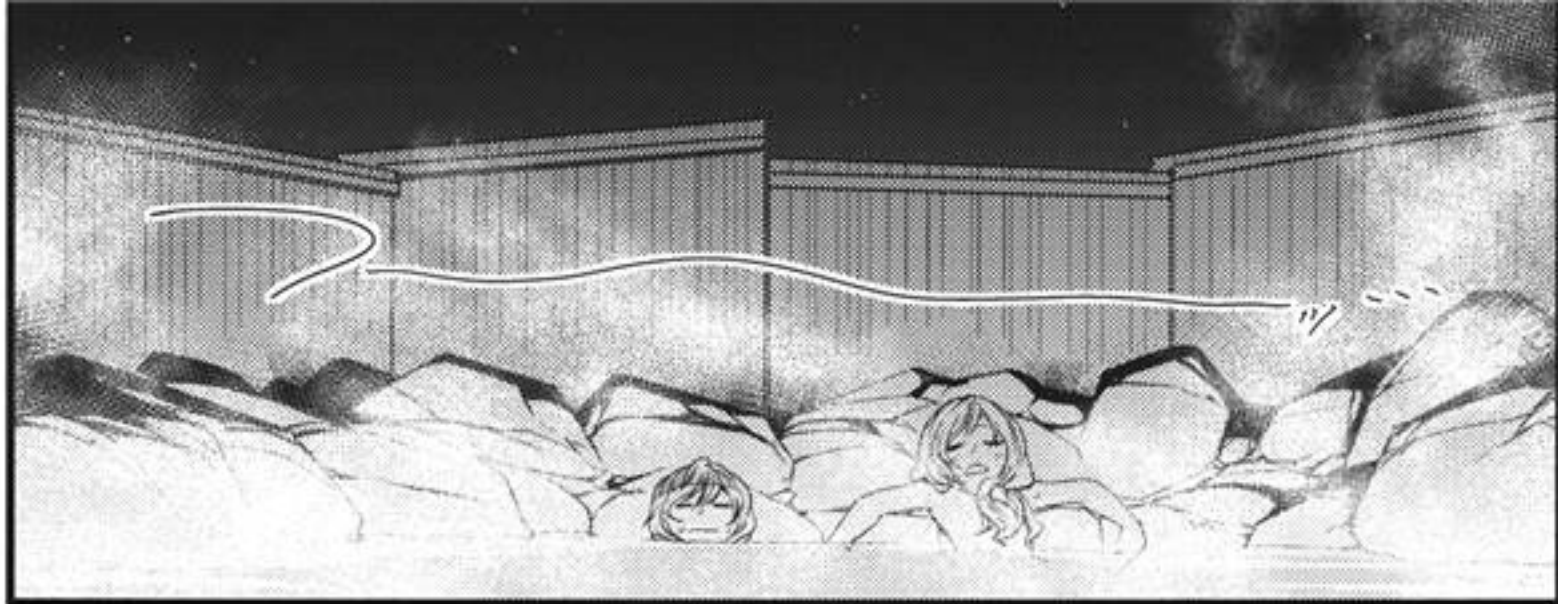
パチエを
あんなに
したのはい
お前かーっ
!!!

はあ!?
いきなり
何言ってるんだ
初めから
説明しろ!

だまれ
このやろー!
やがって!
しらがっくれ!

いいから
全部白状
しろーっ!!

何の話
だよ!?





それなら

その研究が
終わるまで
ここで待つ



それは
構わんが

今やってる
研究が終わった
後にしてくれよ



お前の使用人も
何かしら
働いてるんだろ？

あいつは今
何やってんだ？

咲夜か
多分
今頃は…



永遠亭



また面倒な
奴が来たわね

本当に
話を聞くだけで
帰ってもらえる
のでしょうね？

だいたい何で
さっき天狗に
説明した事を

また繰り返さ
ないと
いけないのよ

師匠：八意永琳も
意識不明の
状態なんです

貴方の言う方と
おそろく同じ
症状だね



叩いても
叫んでも
何の反応も
返しません

心臓は動いて
いますし
呼吸も
ありますから

ひとまず
生きては
いるのですが…



えいっ!!

発見したのは
三日前の夜で

床に伏せて
いたところを
私が発見
しました

一体何が
原因なの
でしようか？

ん…



あらら

不思議ね

身体を
捨てても
治らない
なんて

.....

私にも
分かない
後は
がんばれー

ん!?

##



永遠亭は
師匠がいないと
回らないの！

原因なんて
私知りたいのよ！



だから
一刻も早く
治って
頂かないのに！！



正直に
言いますと



その永琳さんに
会わせて
もらえる？

はあ？

そんなの
嫌に決まって…




私は


八意永琳が
犯人だと
疑っている
のです




全くもう…




結局
こうなると
思ってたわよ！




地上の連中にて
話し合いだけで
済ませる奴は
いないってね！



あ
あのっ！！



私の主人の事で
お話が
あるのですが！



八意永琳さんは
いらっしやい
ますか！





…成る程

そういう
事なら
力づくでも

ここを通して
頂きます



妖夢ちゃん
良く聞いて

ぬあっ!?



な…
な…
なんで私が
こんな目に
あつたのよ
もう
ヤダッ!!!



何を
遊んでんのよ!!!

こんな
忙しい
時に!!



うおーい
れーせんい
ちやーん!!!





魔女も月人も…
亡霊まで同じ
現象が
起きている
つまり

寿命では
無い

魔法の反動
でも無い

成仏でも
無い

…という
可能性が
高い

消去法

駄目ね
さっぱり
分かんない

ここは一旦
手を組んで

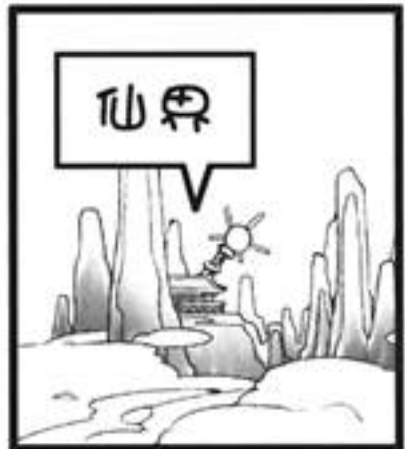
調査が進んだら
情報交換
しましょう

了解です
はい！

ウィルスです

話を
進めてくれ

いいだろう



神も人も
妖怪も

等しく犯す
ウイルスです

外の世界に
蔓延る
科学信仰の
影響で

いくつもの
病気が幻想入り
しています

その内の一つ…
と説明して
おきましょう

それで

私に何を
望む？

豊聡耳様には

こちらの
治療薬を
差し上げます



ウィルスを
治せる唯一の
存在

それを
豊聡耳様に
演じて
頂きます



屠自古！
あの邪仙はまた
何の話を
持ちかけて
いるんだ！

うーん…

横で聞いてても
さっぱり
分からんぞ！



お前の言葉に
従う太子様と
思っ…

思っ
て
いますよ



もっと具体的に
説明しろ！

だいたい何だ
偉そうに
『演じてもらう』
だど！？



貴方達は

私の言葉に
従う他
無いのです



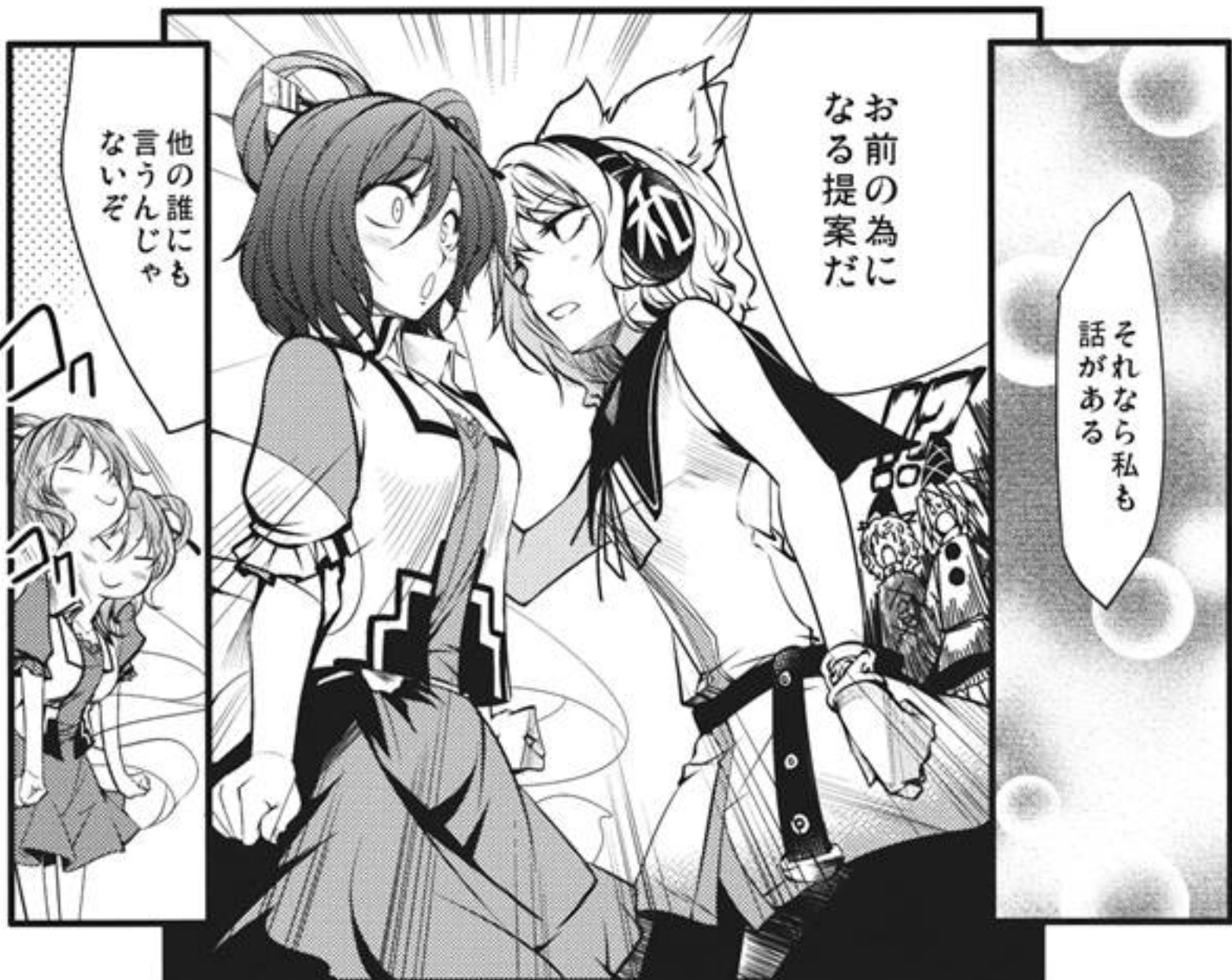
得体の
知れない
ウイルス

私はそれを
操っています

疑うのは
ご自由ですが

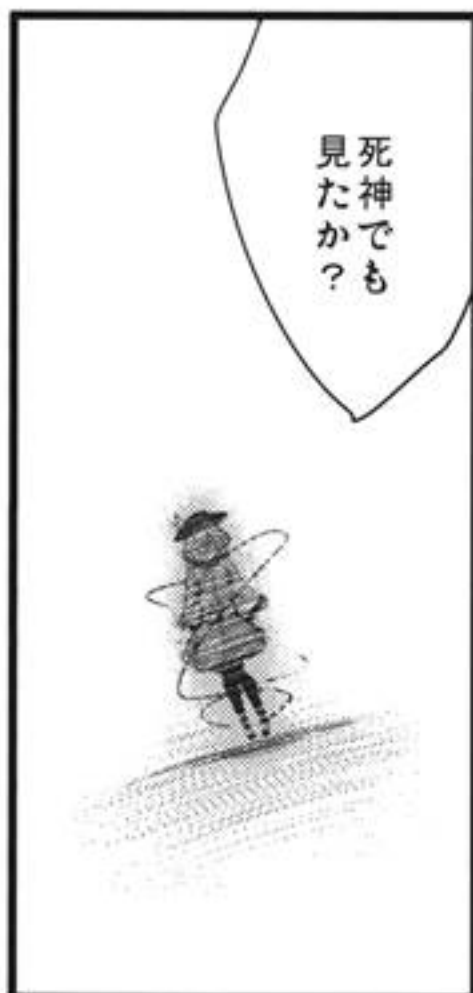
お互いの為に
危険を冒す
理由がありますか













布都

屠自古



なんだ、急に
しおらしく
なって…

結局最後まで
私達の頭上で
会話されたわね…



私の頼みを
聞いてくれ

これから
忙しく
なるからな



何処も
変わり
ませんね

都合の良い
時だけ
神頼りなのは

太子様は
壮健で
いらっしやい
ますか？



妖怪の山

神奈子様
原因も分からず
意識不明の
状態になり

同様の意識不明者が
山の妖怪達にも
次々と現れまして

私達も頭を
悩ませている
問題なのですが

対応に追われる
ばかりで、何も
解決に向かう事が
出来ない状態
なのです

信用の為に
疑うべし

この一連の事件
崇り神が原因では
無いかとの意見を
どう思う？

その…気を悪く
しないで欲しいが

今の諏訪子様は
そんな力は
無いと思います

…って説明では
納得してくれない
方が多くて
困ります



すまんな…
本当は犯人を
知っているのだが

何か行動せんと
我々も疑われて
しまうのだ

諏訪子様も
きっとお心を
痛めているはず

今はこの
東風谷早苗が
一人で神社を
支えてみせます…!!

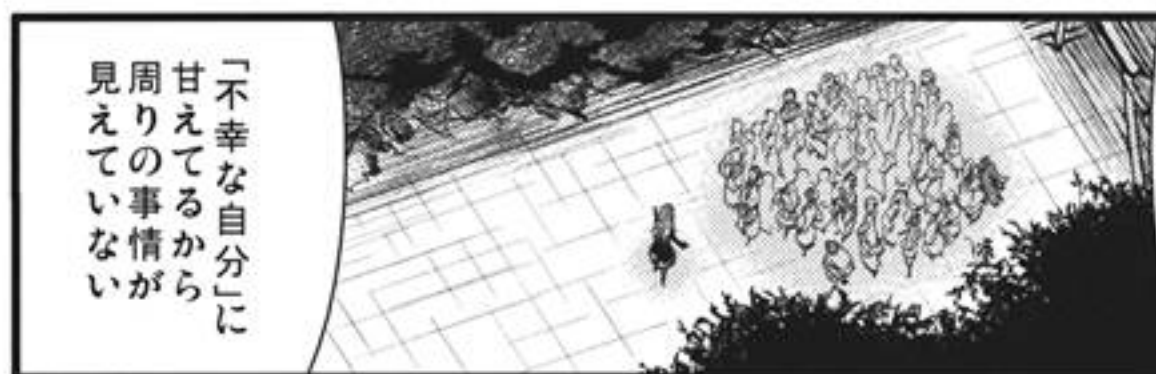


見ての
通りよ

奴ら仏の教えを
何だと思っ
ているのやら



命蓮寺



「不幸な自分」に
甘えてるから
周りの事情が
見えていない

身内が突然
意識不明に
なればそれは
不安にもなる
でしょうが



…ふん

水難事故が
増えないと
良いけどね



あいつら…
姐さんを
……



え？



太子様も
倒れて
しまった
のですか？

もしかして



あ…どうい
う設定だ
ったかな

いえ、元
気に
していま
すよ





あの世間知らずの
部下なら私の
言う事を聞けー！

部下じゃ
ありませんし

総領嬢様にも
命令すんなです

つべこべ言わあ
飛び回れ！

のんびりして
私のアル中が
治っちまったら
お前のせいだぞー！

はあ…
結構な事では
ないですか

私にも
龍神様から
承った
大規模バイオ
ハザードの
通達という
お仕事があるの
です…

パチュリー
|| ノーレッジ
八意永琳

八坂神奈子

ニツ岩
マミゾウ

未確認ですが
西行寺幽々子
古明地さとり
豊聡耳神子…

天狗内にも
多くの被害

数日遅れて
人里にも
意識不明者が
現れ初める…

やや
やや
作為を感じる
異変ですが…



今こそ
天狗魂を
発揮する
時ですね



さて

何を理由に
挙げれば
一番売れる
でしょうか



そして

誰とも深く
関わらず

いずれ疑われる
だろう自身を守る
用心棒が必要だ

キョンシー
だけでは
苦戦する

厄介な能力を
持たず

非常に強い
用心棒が……



……で
この方が
豊聡耳様の
お勧め？

こんな……



土臭い妖怪が！？



太陽の畑

なんて事：
まず彼女を
病に犯して
計画に移す
べきだった！

豊聡耳様の
提案：
――
本当は断る
つもりだった

あなた誰？

お手伝いさん
なんて
雇ったかな

彼女に話を
聞かれた以上
身を守る術が
必要だ

こっから
向こうまで
パーっと

しかし何故
花の妖怪？
なんて：

その実力は
伝え聞く通り
だとしても

あまり間を
詰め過ぎない
ように：

人は誰も
花を恐れも
信仰もない
というのに



今、幻想郷の
各地で起きている
事件の事は
ご存知ですか？

人妖、生死に
関わらず感染する
病の原因…



それは
私です

私の計画を
果たすまでの間

貴方には
私の身を守る
盾になって
頂きます



断れば
貴方も

感染します



へえー
すごいすごい

頑張ってるね
応援してるわ

ちよ：ちよっと！
話を聞いて
いたのですか!?

私の話が
本当なら
貴方も感染
するんですよ!?

それが怖く
ないんですか!!

何故平然と
ハツタリ扱
いするのです!?

ここまで話した
て貴方を放置なん
てしませんよ!!



ご...ご...
ごのやろー!!

目にもの
見せて
くれますわ!!!







嵌められた!?

いや…違う!

ウィルスの性能は本物だ!!

今までに感染しなかった方は一人もいない!!!



この場を
なんと行って
乗り切れば…

…!?



どうしよう…!!



でも…

だっただら…
なんて!?



ですから嘘では無いと申し上げたのでしょうか？

今は持続感染に収まっています私にその気になれども重症にさせられます

治す事が出来るのも私だけ

どうです自分の立場が分かりましたか？

我ながら嘘ばかり！

ここまで来たらもう退く事は出来ない！

風見幽香さん 貴方は私に 従う他 無いのです

難しい事では ありません

ただ、暫くの間 私を守って 下されば 宜しいのです



軽度とはいへ
発症している
この妖怪が

戦力には
なるとは思
えませんが



喋り過ぎて
しまった以上
仕方が無い

監視しつっ
いずれば
盾として
消えて頂
きましょう



貴方

必ず
後悔するわ



ふん

一週間後





ちよっと
アンタ!
何やってんの!?

ちっ
ここにも
いないか

待ちなさい!
用事があるなら
私に話を
通しなさいよ!

なんだよ



用事はこのの
医者にあるの!
お前でもいいから
案内しない!



藤原妹紅!
師匠が
意識不明の今
こいつを
不用意に
煽れば
永遠亭が
火の海に!

…分かり
ました

師匠の
ところまで
ご案内します



見ての通り

師匠は
倒れていて
何も出来ません

申し訳
ないんだけど
他を当たって
ちょうだい



師匠のこんな
姿を見せた
だけでも
屈辱なのよ!!!

分かったら
さっさと
帰れ!!!



死んだフリじゃ
ないだろうか？

なんて

酷い事を……

いい……いい……
いい加減に……!!

あ？

なんだ？
やるか？







…あたかも一人
心当たりが…

どこへも
密かに移動
出来る方…



ふーん



良かったね
貴方

お姉ちゃんの
ベットで



誰の…と？



良く
聞きなさい

お姉ちゃんを
病ませた
犯人はね…

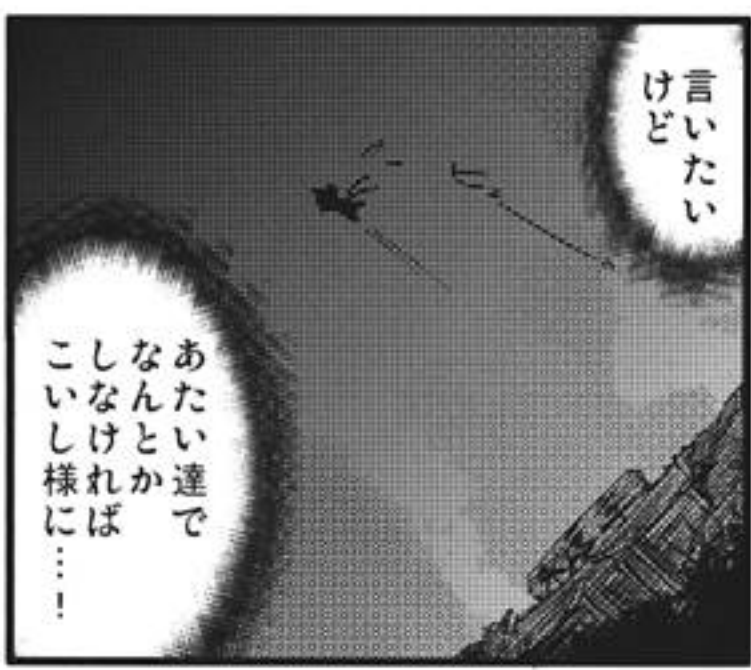


畳なんか
凝視して

何だ？
お前？



ん？



言いたい
けど

あたい達で
なんとか
しなければ
こいし様に…！



何とか
言えって！



あっ！？
何だよ急に！！
どこ行くんだ





私にどれだけの力が残っているのか



ただ…病気に
かかった今

だいたいこんなもんで私を監視とか

甘く見られたもの



安易に抗うのも考え物ね
うーん



あんな奴の盾に…なんて御免だけど





地底の
妖怪です！
危険ですよ！

怨霊ですって？

何よ
あいつら？



あれ？
絶対に誰にも
見つからないの
自信があったの
ではなくて？

まさか怨霊
越しに発見
されるとは
迂闊でした……！



もう諦めて
謝ったら？

何言っ
てるん
です！

貴方も戦っ
て下
さいよ！



やはり
古明地
こいし……！

こんなにも
早く

大物に
襲われる
なんて！

だいたい
ですわ!!

のんびり避けてる
余裕なんて
無いはずですよ!?

あの二匹は
加減を知らない
地底の妖怪!

一度あれが
発射されたら

辺り一面
火の海ですよ!

はあ!?

もっ…

と

早く!

いいな

さっしょ!!



痛っ…たあ

ふう

なんとかか…
無事の
ようね



それは

幽香さんっ！



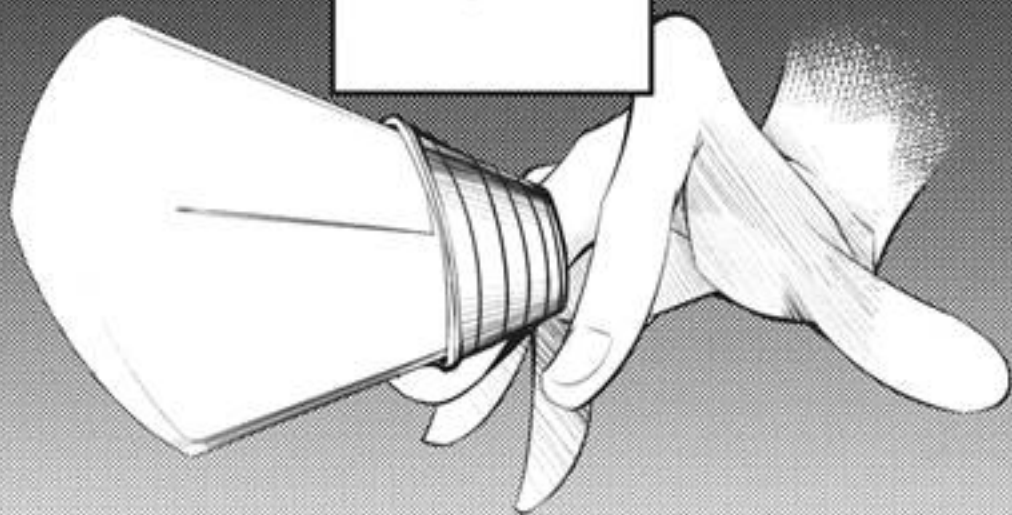
核熱弾の
直撃を
まともに
受けて…！

無茶にも
程が
あります！

痛たた…

元はと言えば
貴方のせい
でしょうが

意中に無い
増援だった





彼女が此処に
いる理由：
それに長い間
苦しめられる事に



この時の私は
まだ気付いて
いなかった





『詰み』だね

あとがき

幽香をメインにおいて描く事はもう無いかと
去年あたり考えていたんですが、そこに現れた
邪仙さんにより大復活。幽香vs白蓮並の長編で
お送りする事になりました。
唐揚げと一緒にビール呑むぐらい俺の中では
極まった組み合わせで、連冊という形で長い間
幽香と青娥の妄想を楽しんでいきます。
自分で言うのは本当にアレですが、表紙見るだけで
いつでもニヤニヤしてしまいます。
このIでは殆ど何も進んでいませんが、以降いろいろ
仲良くケンカしていってくれるんじゃないかと。

謎の便利なウィルスですが、病気に詳しくないので
雰囲気飲み込んで頂ければと思います。
タオってすげーぐらいの感じで。

登場キャラ多すぎてワケがわからないかも
しれませんが、描いてる方もパニックです。
一度でいいから幻想郷全土を巻き込んだ話を
描いてみたかったんだ…
一押し勢力の命蓮寺は2冊目3冊目で頑張るので
出番わずかになりました。
今回出なかった方々も、次冊以降出てきます。

一応4冊で終わらせるつもりで話をまとめてますが、
いつも目算が甘いので果たしてどうなるか。
星蓮船の方々がプロット読まずに頑張っちゃうと
さらに伸びるかもしれません。
幽香と青娥の二人だけでも收拾がつけばいいかなー
ぐらいのゆとりをもって描いていきます。

2012.5.27 茶戸

奥付

東方project fanbook
『大感染 1』

サークル
アドレス
メール
印刷所
発行日

徒歩二分/茶戸
<http://blog4.fc2.com/tohoni/>
midnight0170@hotmail.com
アクセス出版
2012.5.27

大慈楽 I



徒歩二分/茶戸
<http://tohoni.blog4.fc2.com/>
midnight0170@hotmail.com

二〇一二年五月二十七日発行
印刷：アクシス出版